NPO法人 信州水力発電開発活用センター

参加無料！

ダム・発電所 見学バスツアー

長野駅から20分、新しい水力発電所と地下式発電所の見学！

開 催 日　2026年 11月 20日（金）

見学場所　湯の瀬いとおしき発電所・湯の瀬ダム、裾花発電所、裾花ダム

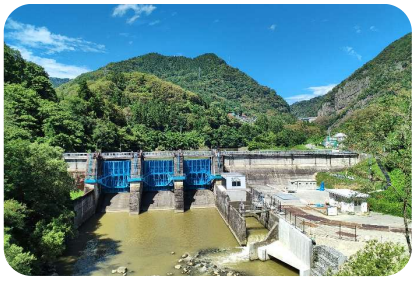
見学行程　集合場所 ① または ② に集合後、マイクロバス乗車にて見学場所へ移動

- 集合場所 ①　長野駅東口（ユメリアバスパーク）　12:30 集合
- 集合場所 ②　長野市若里市民文化ホール　12:40 集合

※ 参加申込時に、集合場所を選択してください。（長野市若里市民文化ホールには駐車場があります。）

長野駅東口（ユメリアバスパーク）【 集合場所 ①　12:30集合 】＝＝🚌＝＝
長野市若里市民文化ホール【 集合場所 ②　12:40集合 】＝＝🚌＝＝
＝＝ ① 裾花ダム ＝＝🚌＝＝ ② 裾花発電所＝＝🚌＝＝ ③ 湯の瀬いとおしき発電所・湯の瀬ダム＝＝🚌＝＝
＝＝長野駅東口（ユメリアバスパーク）着 16:20頃 ＝＝🚌＝＝長野市若里市民文化ホール着 16:30頃

※ 見学順 ①②③ は、変更する場合があります。 長野市若里市民文化ホールにて、見学場所の概要説明を行います。


湯の瀬ダム・湯の瀬いとおしき発電所

裾花発電所（発電所内の水車展示、地下発電所へのトンネル）

裾花ダム

湯の瀬いとおしき発電所
湯の瀬ダムの放流水を活用した発電所。
2026年10月に運転開始した長野県企業局で最も新しい発電所。

湯の瀬ダム
裾花川総合開発事業（治水・発電・上水道）で、裾花ダム、裾花発電所とともに建設された逆調整池用のダム。
裾花発電所で発電に使用した水をいったん貯留し、発電放流量の変化を抑えるため、水量を一定にして下流へ流す役割を担う。

裾花発電所
裾花川総合開発事業で、裾花ダム、湯の瀬ダムとともに建設された。
裾花ダム直下にあるダム式の地下式発電所。
約280mのトンネルを下ると発電所がある。

裾花ダム
長野県建設部が管理するアーチ式コンクリートダム。洪水調節・上水道・発電を目的とする。

発電所	最大出力 kW	年間発電電力量 千kWh
湯の瀬いとおしき	860	3,000
裾　花	15,500	55,248

ダム	高さ m	総貯水容量量 千m³
湯の瀬	18	330
裾　花	83	15,000

参加申込

NPO法人 信州水力発電開発活用センター

応募締切　11月13日（金）

募集人数　40名程度（定員に達し次第終了します。お早めにお申し込みください。）

※ 2050ゼロカーボンに向けたプラスワンアクションとして、下記にご協力をお願いします。
・公共交通機関あるいはエコカー乗合せでのご参加　　・マイボトルの持参

主 催　NPO法人 信州水力発電開発活用センター　https://shinshu-suiryoku.org/
後 援　長野県、長野県企業局、長野市、長野県市長会、長野県町村会、長野県経営者協会、長野県建設業協会、長野県電設業協会

※ この見学会は、「長野県地域発元気づくり支援金活用事業」です。
信州水の恵みの里づくり推進事業　～水力発電を核とした自然エネルギーによる地域づくり～